

OMC事務局 〒565 豊中市上新田 4-16-1-33 合 原 一 夫 TEL06-833-9227  
 広報編集局 〒573 枚方市三栗 1-18-20 前 田 茂 夫 TEL0720-50-5781

平成8年11月(1996年) No. 371

## 朝日生命ホールの思い出

今から28年前、即ち1668年(昭和43年)10月18日に「第8回OMC8ミリフェア」が、初めて朝日生命ホールで開催されました。当日の会場は満員の盛況で、補助椅子が出たのを思い出します。この日に私(有村)はOMCに入会し、川畑健次会長にお目にかかったのを昨日の事のように思い出します。そして翌年の9月26日の第9回に「マークんの宇宙旅行」を初出品しました。

以来、今年の「1996映像フェスティバル」(第36回)に「自画像」を出品して、第15回に1回参加しなかつただけで、実に27回もの連続参加を重ねたこととなります。それらの作品の一つ一つが思い出に繋がるものばかりです。そして上映作品の中の10本までが全国コンテストに入賞した事も私の人生にとっての貴重な思い出と言えるでしょう。

その朝日生命ホールでの上映会が今年を限りになくなるかも知れない、と噂されています。私にとってショックでない筈はありません。しかし何故止めなければならないのでしょうか。それは端的に言って金がないからです。最初の頃のOMCは世話役の皆さんがスポンサーを募ってましたし、有志の寄付に頼った事もありました。最近では関西シネとの合同で、それぞれのクラブから賛助金を追加して運営をしていました。所がその関西シネも会員が8名、OMCも14~15名ともなると年間経費を差し引いても賛助金を捻出する訳にならなくなったというのが現状です。趣味の会は会費を出せるだけ押さえてお仲間を増やすのが第一と私は考えます。OMCは昔から先生も生徒もない、会員みんなが何をするにも平等という気風でやってきました。ですから来年からの朝日生命ホールでの上映会は、やるとすれば財源を参加者全員が負担するしかないと考えています。今時、名門ゴルフ場へビジターで行っても1回に3万円以上かかる時代です。それだけの負担を覚悟すれば、人様に見て頂く立派な作品作りにもより一層の情熱がそそげるのではないのでしょうか。

朝日生命ホールの思い出と共に、私はそんなことを今、考えています。

(記事・有村)

## 1 1 月例会のお知らせ

1 1 月の例会は30日（第5土曜日）18時より、阿倍野市民学習センター（あべのベルタ3F）にて。何時もの第4土曜日は祭日で夜間、センターの営業がありませんので変更になりました。お間違いのないように。月1回の楽しい集いにどうぞ来てください。

☆ 先の長良川撮影会の入賞者へのトロフィのネーム板に大阪ムービークラブとなっていますが、クラブの正式名称は大阪ムービーサークルですので、訂正してお詫びします。

## 1 2 月例会のお知らせ

1 2 月の例会は21日の第3土曜日になります。お間違いのないように。

## 新年宴会

平成9年1月12日（日曜日）午後6時より予定、場所は未定です。

## 1 0 月例会のレポート

☆ 1 0 月例会の出席者：有村、井田、今井、岩井、江村、上総、合原、越本、関、花岡、前田、森、の12氏

司会、合原氏、書記、有村氏、デッキ操作、関氏のお世話で例会を始めました。

### ◆上映作品

作品はリバイバル・テレシネ作品を加えて5本を上映しました。

1) 古寺とコスモス 今井 義美氏 6分

奈良県桜井市から飛鳥に行く途中に阿部文殊院というお寺があります。今年の9月にそこで撮影された作品だそうです。彼岸花と稲穂で季節感を出して、その後お寺の紹介になります。その中で咲き乱れるコスモスをアップで捉えながら美しく見せてくれます。さわやかで楽しい作品でした。この種の作品はストーリーがないのでシンドイというご意見もありました。

2) 春・上高地 前田 茂夫氏 6分20秒  
あちこちに根雪の残った、春なお浅い明神池から河童橋周辺までの上高地を紹介しています。パソコンにマウスで音符を張りつけて音を作る、自演奏での作品は作者独特のものです。何とか習ってみたいのですが、むつかしそうで手をつけていません。画面の上の方に出る色ノイズの事で意見がでましたが、本当のことは判らずじまいでした。

3) 夏風景 森 保信氏 6分30秒  
梅雨の雨があがって夏空が広がり、色々な夏景色が展開します。中程にPLの塔が出てここからが花火のくだりになります。作品が二つにわかれた感じがするとのご意見もありました。PLの塔にはテロップを入れないと全国の人々には理解出来ないでししょうし、タイトルもこの作品では「花火のころ」とでもした方が良いでしょうと思いました。

4) PORT OF OSAKA 有村 博氏 10分  
他クラブの課題作品で、大阪港の紹介が中心です。運よく船火事に出会って、それがこの作品のメインになっているので大分得をしたようです。船が大爆発を起こして二つに折れて沈没するかもしれないと、作者は思っていたので肝心の見ている観客を撮らなかったとは作者自信の反省でした。

5) うちのかみさん(8ミリフィルムテレシネ作品) 合原 一夫氏 20分  
昭和62年ころの作品でシングル8をS-VHSにしたものです。今、拝見しますと、貴重な家庭の記録として、ホームムービーの大切さが見事に結集されたものと思います。それにしても作者が照れもせずによく演技されるのには感心しました。

以上で上映をおわり、出席者全員で今期の世話役の留任を決定し、会や映写会の運営について討論をし、定刻に解散しました。

(講評担当・有村)

### 平成8年度(1996)OMC一般会計収支報告

このほど、森保信、江村一郎両氏の立会の上、平成8年度のOMC一般会計の収支を決算しましたのでご報告します。平成8年度は小倉前会長と増田世話

役が亡くなられたという大きな出来事と小倉宝蔵追悼映写会の主催、例会場の変更、8ミリフィルム併用からビデオ化への転換等、会計上からも大転換の出来事の年でした。特に増田世話役が会計を長い間担当されていて、その急死のため引き継ぎには苦勞しましたが、幸い有村世話役等のご努力で中間決算をして、その後の会計をスムーズに行うことが出来ました。今回はその中間決算分も含めてあらたに1年分として決算しました。

平成8年度 収支計算書(H7.10.1~H8.9.30)

◆前期繰越金	90,278円
◆収入の部	
会    費	213,000円 (途中入会者、死亡等途中退会者分を含む)
そ    他	30,000円 (越本氏ご寄付)
計	333,278円
◆支出の部	
会    場    費	95,303円 (ホテルアウテナ、阿倍野市民学習センター両会場費、ロッカー使用料)
通信印刷費	36,563円 (ニュース発送費、慶弔電報)
賞    品    代	14,750円 (トロフィ代、関連交通費及びロッカー代)
雑    費	42,060円 (小倉宝蔵氏葬儀及び追悼映写会花輪代、増田栄一氏葬儀香典代他)
抛    出    金	60,000円 (フェスティバル分担金)
計	248,676円
◆次期繰越金	84,602円

上記の通り相違ありません。

平成8年11月17日

OMC会長兼会計 合原 一夫

立 会 人 森 保信

江村 一郎

## アンケートまだの方至急会長宛送って下さい

フェスティバルのあり方、及び運営方法のアンケートを関世話役より送られている筈ですが、まだ未提出の方大至急ご返送願います。11月例会で集計結果発表予定です。

(記事・合原)